

- ◆ 宇部市では、同市庁舎の建替にあたり、隣接する宇部税務署との一体的な整備を要望。
- ◆ 一体的な整備は、建設・建替時期の相違により連携困難と考えられていたが、中国財務局が総合調整役となって、同市、広島国税局と検討を進めた結果、新市庁舎への税務署の入居・合築について、平成28年4月に基本合意。28年6月には国と同市で連絡会を設置し、協議を重ねている。
- ◆ 当該事案は、国公有財産の最適利用を図ることにより、施設利用者の利便性の向上や、同市のまちづくりに大きく貢献するものである。

1. 成果事例の概要等

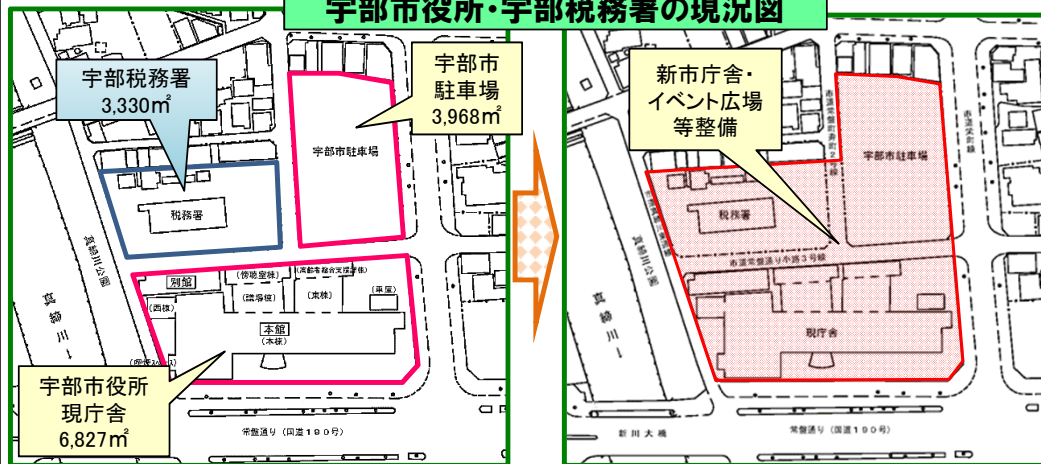
○ 事案の経緯

- 平成26年10月 宇部市が中国財務局に、市役所と税務署の合築を要望
⇒以降、当局が国の窓口となり同市と協議開始
- 27年 3月 市庁舎建替の基本構想発表
 - 28年 4月 新市庁舎への税務署入居について基本合意
 - 28年 6月 新市庁舎と税務署との合築にかかる連絡会を設置
 - 28年 8月 市庁舎建設の基本計画を策定
 - 29年 1月 市庁舎建設設計業者を選定
 - 29年 1月 連絡会を開催し、税務署入居条件等を協議

【宇部市役所建替スケジュール】

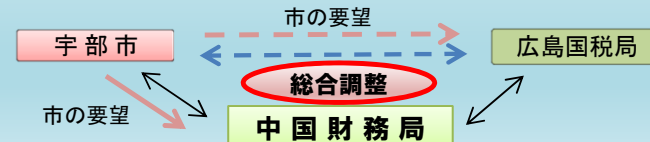
- 28年度 基本計画策定(28年度～30年度基本設計・実施設計)
- 33年度 (市制100周年) 竣工予定

宇部市役所・宇部税務署の現況図



2. これまでの取組の成果等

- 市庁舎の建設時期と税務署の建替時期が整合しておらず、一体的整備は**連携困難と考えられていた事案**であったが、同市が一体的整備に強い意向を示したことから**当局が総合調整役**となり、双方の利用計画や入居条件等を整理し調整を図ったことにより、**合意形成**に至った。
- 当局は、市庁舎建設設計業者選定委員として業者選定にも関与し、今後、当該業者も含めて協議を実施予定。



新市庁舎への税務署の入居・合築による効果

- 税務署が市庁舎へ入居することにより、国税・市税の諸手続きなどがワンストップで可能となり、**施設利用者の利便性が向上**するとともに、駐車場や会議室等を共用することで、**施設の有効利用**を図り、**整備費を軽減**。
- 税務署敷地と一体的に利用することにより、隣接の真締川公園とつながりを持った環境整備や、正面の常盤通りの統一した景観形成が可能となるほか、市民憩いの場や賑わい創出のイベント広場等として活用することも可能となるため、同市の**まちづくりや市街地活性化に大きく貢献**。

3. 今後の中国財務局等の対応

- 今後、新市庁舎の面積・配置等が決定される過程において、税務署の面積・配置等の調整を行う必要があり、円滑な整備に向けて、引き続き、総合調整の役割を果たしていくこととする。